



こうとう

札幌市立幌東中学校

学校だより No.8

令和8年1月16日

Tel 011-831-6171

<https://www16.sapporo-c.ed.jp/koto-j/>

～希望に満ちた輝かしい3学期を～

校長 島田 貴弘

冬休み中は、計画通り進めることができましたか。日頃できなかったことに取り組むことができましたか。家族と過ごしたり、友達と交流を深めたりと、充実した生活を送ることができましたか。

本日より、一年のまとめとなる3学期が始まります。3年生は、いよいよ進路実現に向け大詰めの時期となりました。学習していても、ふとした瞬間に不安を感じことがあるかもしれません。そのような時こそ、基本に立ち返ることが必要です。日々の学習を着実に積み重ねていくことこそが、自分の自信につながります。最後まで粘り強く取り組むことを大切にしてください。皆さんの努力が実を結ぶよう、学校全体で支援していきます。

1、2年生の皆さん、皆さんにとっては、次の学年に進むための大切な「心の準備期間」となります。今の学年で、やり残したことがないよう、学習面では、苦手教科の克服を目指してください。生活面では、周りへの気遣いを大切にするとともに、「より自分を高める意識」をもってほしいと思います。言われたことをやるだけではなく、自分に何が必要かを考え、自らを律して動くことを積み上げていきましょう。その積み重ねが、来年度の大きな飛躍につながるのであります。

さて、この冬休み中、皆さんが活動する姿をいくつか見かけました。一生懸命、部活動の練習をする人、進路について担任の先生と相談している人、わからない問題を教科担当の先生に質問している人など、休み中であっても、自分をより高めようと努力している姿は、大変頼もしく感じました。もちろん、見えないところで自分と向き合い、努力を続けていた人もたくさんいたことでしょう。その蓄えたエネルギーを、今日からの学校生活に存分に注いでください。

3学期は、登校日数が非常に短いですが、その中身の濃さは、他の学期以上のものです。今一度、気を引き締め、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。ただし、一人だけで努力することは、時に辛さや苦しみをともないます。そんな時は、周りの友達に相談したり、励まし合ったりしてください。互いに切磋琢磨し、高め合うことが、皆さんのがんばりをさらに引き出してくれるはずです。

3学期が終わると、「幌東中学校で、学ぶことができて本当に良かった。」と思えるような学校を、皆さんと一緒に創りあげていきたいと考えています。この3学期が、皆さんにとって希望に満ち、輝かしいものとなることを期待して、始業式の挨拶といたします。

～「3学期に頑張りたいこと」～ 生徒代表作

私は3学期に頑張りたいことがあります。

一つ目は勉強です。私は二学期にあった前期定期テストで思うような結果が出なかった教科がたくさんありました。その原因は、授業中に理解したから暗記していると思い込み、ノートを見返したり何度もワークを解き直したりという復習をせずに、テストで思い出せないことが積み重なったからだと思います。三学期はこれまでの反省を活かし、授業を聞いてノートを書くだけで終わらせず、家に帰ってからノートや教科書を見直したり、授業の内容を思い出したりして、少しの時間でも復習をしたいです。また、ノートの書き方を工夫し、先生が口頭で言った大事なこともしっかりメモをとりたいです。そして、テスト前に対策をして苦手を減らし、テストの点数を上げたいです。

二つ目は部活動です。私はバスケットボール部に所属しています。二学期は、準備が遅かったり、部員への支持がうまく伝わらなかったりと、うまくいかない事が多くありました。三学期は、先生からの指示があつたらすぐに行動にうつして練習に取り組みたいです。また、部員とたくさんコミュニケーションをとり、仲間ともっと強いチームを作りたいです。

三学期は一年の締めくくりの学期です。二学期の反省を活かし、三学期は毎日の積み重ねを大事にして勉強も部活も取り組みたいです。最後まで気を抜かずに二年生を終えて三年生になりたいです。

